

4	「産業・雇用」で幸せ実感	1	瀬戸内・松山構想や新ゴールデンルートの連携を強化し、中四国を周遊する観光ルートを定着させます。スポーツや文化・文学との連動により更なる誘客に取り組みます。																			
取組	広域観光連携による誘客		担当	観光・国際交流課																		
実績	<table><tr><td></td><td>H26年</td><td>H27年</td><td>H28年</td><td>H29年</td><td></td></tr><tr><td>推定観光客数</td><td>5,707,600</td><td>5,804,400</td><td>5,827,900</td><td>6,005,100</td><td>人</td></tr><tr><td>外国人観光客数</td><td>88,700</td><td>133,800</td><td>187,500</td><td>195,300</td><td>人</td></tr></table>					H26年	H27年	H28年	H29年		推定観光客数	5,707,600	5,804,400	5,827,900	6,005,100	人	外国人観光客数	88,700	133,800	187,500	195,300	人
		H26年	H27年	H28年	H29年																	
	推定観光客数	5,707,600	5,804,400	5,827,900	6,005,100	人																
	外国人観光客数	88,700	133,800	187,500	195,300	人																
※H29年推定観光客数は、しまなみ海道開通時以来の600万人突破 ※いずれの指標も、H25年から5年連続増加、外国人観光客数は過去最高																						
● H26年 ・「広島-呉-松山」航路の外国人向け割引サービス開始(H26.11～) ● H27年 ・西日本の認知度向上と外国人誘客促進策「西遊紀行プロジェクト」が開始(H27.2～) ・フリーペーパー「るるぶ特別編集『松山・道後温泉』」を作成(H27.4～毎年) ・JR四国との連携・協力に関する協定を締結(H27.5) ・国が認定した広域観光周遊ルートで広域拠点地区に位置付けられる(H27.6) (1)瀬戸内・海の道(一般社団法人せとうち観光推進機構) (2)スピリチュアルな島～四国遍路～(四国ツーリズム創造機構) ● H28年 ・松山市観光WEBサイトをリニューアル(H28.2) ・「瀬戸内・松山トラベルガイド『Let's SETOUCHI!』」のHPを開設(H28.4) ・JR西日本とJR四国共同で「せとうちキャンペーン」を実施(H28.7～9) ・「Good Luck Trip」を活用した情報発信を実施(H28.7～) ・スーパージェットで「宮島-松山」間を直接つなぐ実証実験を実施(H28.11) ● H29年 ・外国人向け交通アクセス付グルメマップ「FUN PASS MATSUYAMA」を作成(H29.2) ・JRグループ6社による国内最大の送客キャンペーン「四国DC」を開催(H29.4～6) ● H30年 ・JR四国と共同で、「松山を楽しむガイドブック」を製作(H30.3) ・JRグループ6社の国内最大送客キャンペーン「せとうち広島DC」に参画決定(H30.3) ・WEBメディア「旅モニ」を活用したメディアPR及びSNSによる情報発信を実施(H30.10)																						
 JR松山駅での歓迎の様子																						

4	「産業・雇用」で幸せ実感	1	瀬戸内・松山構想や新ゴールデンルートの連携を強化し、中四国を周遊する観光ルートを定着させます。スポーツや文化・文学との連動により更なる誘客に取り組みます。																				
取組	スポーツや文化・文学による誘客		担当	坂の上の雲ミュージアム事務所、観光・国際交流課、文化財課、スポーツ・エンタテインメント推進課																			
実績	<table><thead><tr><th></th><th>H26年</th><th>H27年</th><th>H28年</th><th>H29年</th><th>H30.11末</th></tr></thead><tbody><tr><td>坂の上の雲ミュージアム入館者数</td><td>122,476</td><td>128,136</td><td>122,025</td><td>120,079</td><td>102,332</td></tr><tr><td>子規記念博物館入館者数</td><td>98,200</td><td>100,557</td><td>103,371</td><td>136,210</td><td>107,776</td></tr></tbody></table> ※坂の上の雲ミュージアムは来館者160万人を達成(H30.6)						H26年	H27年	H28年	H29年	H30.11末	坂の上の雲ミュージアム入館者数	122,476	128,136	122,025	120,079	102,332	子規記念博物館入館者数	98,200	100,557	103,371	136,210	107,776
		H26年	H27年	H28年	H29年	H30.11末																	
	坂の上の雲ミュージアム入館者数	122,476	128,136	122,025	120,079	102,332																	
	子規記念博物館入館者数	98,200	100,557	103,371	136,210	107,776																	
	● 協定・認定等																						
	・ 新宿区と「夏目漱石をゆかりとした歴史・文化及び観光交流に関する協定」締結(H27.7)																						
	・ 斑鳩町と「観光・文化交流都市協定」を締結(H28.2)																						
	・ H25年4月締結の横須賀市との「観光交流都市協定」をH30年度末まで継続(H28.4)																						
	・ 松山市内中心部の8美術館や博物館が相互連携を図る「愛媛／松山ミュージアムストリート連絡協議会」を設立(H28.10)																						
	・ 「HAIKU(国際俳句)ブランディング事業」が国の「地域資源を活用した観光地魅力創造事業」に3年連続で認定(H27～H29年度)																						
・ 子規・漱石生誕150年記念事業で「International Photo-Haiku Festeival」を実施し、シンポジウムや瀬戸内・松山国際写真俳句コンテストを開催(H30.2)																							
・ 旅行商品「松山はいく」の訪日外国人向け体験メニューを開発(H30.2)																							
● 坂の上の雲ミュージアム																							
・ 「坂の上の雲ミュージアムレター」を開始(H27年度～)																							
・ 「明治体感！ 錦絵版画体験」を開始(H28年度～)																							
・ 常設展示の一部リニューアル(H29.2～)																							
・ 「開館10周年記念事業」「子規・漱石生誕150年記念事業」を実施																							
「明治体感☆俳句塾」を開催(H29.6)																							
記念講演「漱石と松山の人びと」を開催(H29.7)																							
特別展示「松山と漱石」を開催(H29.7～11)																							
没後20年司馬遼太郎展「21世紀“未来の街角”で」を開催(H29.9～10)																							
記念シンポジウムを開催(H29.12)																							
・ 秋山真之生誕150年、明治150年記念事業を実施																							
特別展示「明治の艦船」を開催(H30.7～9)																							
特別展示「秋山真之ー受け継がれる海の歴史」を開催(H30.10～12)																							
秋山真之生誕150年記念シンポジウムを開催(H30.11)																							
・ 企画展の開催																							
9回: 子規・真之の青春(H27.2～H28.2) 11回: 好古・真之・子規ー明治20年代初頭(H29.2～H30.2)																							
10回: 子規と帝国大学(H28.2～H29.2) 12回: 明治青年 秋山真之(H30.2～H31.2)																							
● 子規記念博物館																							
・ 「まつやま子規亭」を開催(H27年度～)																							
・ 常設展示室のリニューアル(H29.4)																							
・ 子規・漱石・極堂生誕150年記念事業を実施																							
特別企画展「子規・漱石・極堂ー俳句革新の地 松山ー」を開催(H29.4～5)																							
特別展「子規博の名品」を開催(H29.9～10)																							
子規・漱石・極堂生誕150年記念式典を開催(H29.10)																							
新春特別展「創作人形展ー森川真紀子と子規の世界ー」を開催(H29.12～H30.1)																							
・ 明治150年事業を実施																							
特別展「明治まつやま偉人伝ー時代をつくった人びとー」を開催(H30.4～6)																							
特別企画展「幕末維新と松山藩ー時代の激流、人びとの決断ー」を開催(H30.7～9)																							
● スポーツ・合宿等開催助成金制度																							
・ スポーツ合宿に係る助成限度額を増額(H29.4～)																							
《実績》																							
大会・合宿件数:178件、県外参加人数:49,133人(H26～H30.11末までの累計)																							

4	「産業・雇用」で幸せ実感	2	積極的な修学旅行の誘致を行います。「おもてなし日本一のまち」へ向けた取り組みを強化し、地域の活性化とリーダーの確保に努めます。														
取組	修学旅行の誘致		担当	観光・国際交流課													
実績	<table><tr><td></td><td>H26年度</td><td>H27年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td><td>H30.11末</td></tr><tr><td>誘致校数</td><td>62</td><td>63</td><td>64</td><td>64</td><td>52校</td></tr></table>						H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末	誘致校数	62	63	64	64	52校
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末											
誘致校数	62	63	64	64	52校												
実績	● 体験メニュー開発 ・ 中島地区でのオリジナル蜜柑ジュースづくりとオリジナルラベル作り体験 (H27年度～) ・ 句会ライブ体験 (宴会場バージョン300人モデル) (H28年度～) ・ 中島地区でみかん狩りができない時期の「べにふうき茶摘み&手もみ」体験 (H29年度～) ・ 道後を起点とした「宇和島・西条コース」 (H29年度～) ・ 道後を起点とした「新居浜コース」 (H30年度～) ・ 坂の上の雲ミュージアム館長講話 (H30年度～) ● プロモーション ・ 愛知県内の公立高校を対象に、広島市と共同で「広島・瀬戸内海・松山」修学旅行説明会 (H27.7) 及び合同セールス (H28.3) ・ 修学旅行生を観光大使に任命する「瀬戸内・松山観光アンバサダー」を創設 (H27.11) ・ 広島地域や県内自治体等と連携し、プロモーションビデオを制作 (H28.3) ・ 旅行会社 (教育旅行担当) のファムツアーを誘致し、関西・中部の旅行会社等を対象に3回実施 (H28.12、H29.1、H29.3) ・ 修学旅行誘致学校500校達成記念セレモニーを開催 (H29.11) ・ 近畿中学校長会修学旅行専門委員会の視察研修を誘致 (H30.1) ・ 広島市との修学旅行合同誘致活動 (旅行会社、学校訪問) (H30.12) ● 受入体制の構築 ・ 松山市内班別研修用冊子「瀬戸内・松山修学はいく」を作成 (H28.3)  中島のみかん狩り体験  修学旅行誘致学校数500校達成 記念セレモニー																

4	「産業・雇用」で幸せ実感	2	積極的な修学旅行の誘致を行います。「おもてなし日本一のまち」へ向けた取り組みを強化し、地域の活性化とリーダーの確保に努めます。	
取組	「おもてなし日本一のまち」に向けた取り組み		担当	観光・国際交流課
実績	● おもてなし ・ まつやま観光キッズによるおもてなし(H29年度はえひめ国体に合わせ12回実施) ・ 「松山おもてなしコンビニ」を8店舗から新たに2店舗認定(H27.7～H30.8) ・ ㈱ぐるなびと、食と観光を通した連携協定を締結(H29.1) ・ 「おもてなし日本一のまち」をPRするために、松山空港の看板をリニューアル(H29年度) ・ ㈱ぐるなびと連携し、市内飲食店を対象にインバウンドセミナー等を実施(H29.9) ・ グルメ格付ブック「ミシュランガイド広島・愛媛2018特別版」の発行に伴う英語版WEBページの作成(H30.4) ● 資生堂との椿パートナー ・ H26年3月に締結した資生堂ジャパン株式会社と「椿パートナー協定」を再締結(H29.7.24～H30.7.31、H30.7.6～H31.7.31) ・ 俳句甲子園への特別協賛(H27～H28年度) ・ 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉レディースday(毎週水曜日)として資生堂製品のサンプル配布(H29.10～) ・ 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉「椿の森」の再現として、苗木100本植樹(H29.12) ・ 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉グランドオープンイベントとして「湯あがりヘアケア・スキンケア体感会」を実施(H29.12) ・ 修学旅行生へのおもてなしとして資生堂製品のサンプルプレゼント(H29年度～) ・ 女子旅「道後温泉」ツアーを申し込んだ方に資生堂製品のサンプル配布(H28年度、H30年度～) ・ 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉プレミアムサービスとして資生堂製品の無料設置(H30年度～) ・ 道後温泉別館 飛鳥乃湯泉メンズday(毎週木曜日)として資生堂製品のサンプル配布(H30.5～)   まつやま観光キッズ 資生堂ジャパン株式会社との 「椿パートナー協定」			

4

「産業・雇用」で幸せ実感

3

中小企業が元気になるよう、創業支援や販路拡大など様々な中小企業支援プログラムを実行します。各産業における担い手の育成や企業誘致による雇用の拡大、高齢者や女性の雇用対策に取り組みます。

取組

中小企業の支援

担当

地域経済課

実績

中小企業支援プログラム

※H28年度～松山市中小企業振興計画へ移行

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度 (4.1現在)
総事業費	30.8	30.6	27.0	27.1	27.9

億円

※H28年度からは、中小企業振興計画の策定に伴い、住宅補助事業を除く事業費を計上

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
創業者数	27	62	139	159

人

● 中小企業の振興

・「松山市中小企業振興計画」を策定(H28.3)

中小企業の振興施策を総合的かつ計画的に推進

・「働き方改革支援プロジェクト」の立ち上げ(H30.4)

中小企業の人手確保、ITツール等による業務効率化など職場環境の改善

● 創業・経営基盤強化

・「まつやま経営交流プラザ」を「未・来(ミラクル)Jobまつやま」にリニューアル(H28.4～)

創業・経営・就労支援など幅広いサービスをワンストップで提供

未・来(ミラクル)Jobまつやま

H28～H30.11末

利用者数(累計)

29,147

人

・各金融機関や各支援機関と連携して「まつやま創業者クラブ」を設立(H29.2～)

創業後まもない経営者を支援

・中小企業資金融資制度を創業時にも利用できるよう対象を拡充するとともに、年1%の利子補給を実施(H29.4～)

・「未・来Jobまつやま」の機能を強化し、企業訪問支援を拡充(H29.4)

● 受注・販路拡大

・販路開拓市の開催

東温市と共同開催(H27年度)

松山圏域3市3町に拡大し開催(H28年度～)

年月	名称	商談件数	会場
H28.1	まつやま・とうおん販路開拓市～お宝発掘市2015～	163件	東温市内
H29.1	松山圏域中小企業販路開拓市2017	323件	松山市内
H30.2	〃 2018	340件	〃

・住みいるリフォーム補助事業

H27年度は年度途中で予算額3億円を達成(H27.9)

※H28年度からは「わが家のリフォーム応援事業」として実施

	H26年度	H27年度	
申請件数	813	1,436	件
補助額	1.4	3.0	億円
経済効果	15.5	26.4	億円

4	「産業・雇用」で幸せ実感	3	中小企業が元気になるよう、創業支援や販路拡大など様々な中小企業支援プログラムを実行します。各産業における担い手の育成や企業誘致による雇用の拡大、高齢者や女性の雇用対策に取り組みます。											
取組	担い手の育成		担当	地域経済課、農林水産課										
実績	<table><tr><td></td><td>H26年度</td><td>H27年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td></tr><tr><td>在宅就労者数</td><td>161</td><td>402</td><td>548</td><td>587</td></tr></table> 人					H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	在宅就労者数	161	402	548	587
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度									
	在宅就労者数	161	402	548	587									
	<table><tr><td></td><td>H26年度</td><td>H27年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td></tr><tr><td>新規就農者数</td><td>31</td><td>28</td><td>20</td><td>36</td></tr></table> 人					H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	新規就農者数	31	28	20	36
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度									
	新規就農者数	31	28	20	36									
	<table><tr><td></td><td>H26年度</td><td>H27年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td></tr><tr><td>青年就農給付金受給開始人数</td><td>20</td><td>18</td><td>7</td><td>12</td></tr></table> 人					H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	青年就農給付金受給開始人数	20	18	7	12
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度									
	青年就農給付金受給開始人数	20	18	7	12									
	● 人材の育成支援 ・「未・来(ミラクル)Jobまつやま」を拠点に、資格取得や職業能力開発、正社員化を支援(H28年度～) ・在宅で働くことを希望する市内女性に対し業務を提供し報酬アップにつなげたほか、在宅業務に必要なスキルアップセミナーを開催し、既存のテレワーカーや新規テレワーカーの能力向上と拡充を図った(H26年度～)													
● 事業承継の支援 ・後継者不足による廃業を防ぐため、市事業承継促進補助金制度を創設し、事業承継に要した費用の一部を補助(H29.9～)														
● 地域農業の新たな担い手支援 ・JAが実施する就農前研修を支援(H27年度～) ・新規就農者向けの機械や施設の導入を支援(H27年度～) ・耕作放棄地を再生した新規就農者向けの農地確保や施設導入を支援(H27年度～) ・農業指導センターで、JAが実施する就農前研修の対象とならない就農希望者に対し、「担い手農家育成研修」を実施(H28年度～) ・営農を開始した新規就農者への現地個別指導を実施(H28年度～)														
														
「未・来(ミラクル)Jobまつやま」主催のセミナー														
														
園地での現地講習会														

4	「産業・雇用」で幸せ実感	3	中小企業が元気になるよう、創業支援や販路拡大など様々な中小企業支援プログラムを実行します。各産業における担い手の育成や企業誘致による雇用の拡大、高齢者や女性の雇用対策に取り組みます。									
取組	企業誘致の促進		担当	地域経済課								
実績	企業誘致											
	<table><tr><td>立地企業数</td><td>28</td><td>社</td></tr><tr><td>設備投資額</td><td>約423</td><td>億円</td></tr><tr><td>雇用計画人数</td><td>1,278</td><td>人</td></tr></table> (2期目就任中)				立地企業数	28	社	設備投資額	約423	億円	雇用計画人数	1,278
立地企業数	28	社										
設備投資額	約423	億円										
雇用計画人数	1,278	人										
● 企業立地奨励金制度の充実 - 企業立地促進奨励金の拡大や対象期間延長のほか、本市への転勤者を雇用奨励金の対象に追加 (H27年度～) - 立地企業と本市での就職を検討している県外大学生のマッチングイベントを開催 (H26～H28年度) - 松山市商工業立地促進審議会が、松山市の商工業の立地促進に関する方針や基盤整備の方策などについて答申 (H28.2) 「企業立地促進条例」、「情報通信関連企業立地促進要綱」、「離島及び辺地企業立地促進要綱」を一部改正し、企業ニーズや社会情勢に対応した魅力ある支援制度に刷新 (H29.3) 企業立地促進奨励金の補助率を引き上げ 雇用促進奨励金のうち女性や高齢者の雇用に対する補助を上乗せ 移住奨励金として、本社だけでなく事業所立地にも転勤者の対象を拡充 子育て支援企業奨励金として、企業が負担した保育料等を補助 ● 市外からの主な誘致実績 (株)佐田岬の鬼 新工場竣工 (H27.4) - 帝人(株) 技術開発センター開所 (H27.8) (株)ほけんのぜんぶ 松山支社開所 (H27.8) (株)KDDIエボルバ 電報受付センター開所 (H28.2) (株)エヌ・ティ・ティ マーケティングアクト 松山総合アウトソーシングセンタ開所 (H28.10) (株)デジタルハーツ 松山Lab(ラボ) 開所 (H30.1) (合)えひめ森林発電 松山バイオマス発電所操業 (H30.1) (株)ティーワン 新工場建設 (H30.3) - 日特エンジニアリング(株) 四国テクニカルセンター設立決定 (H30.3)  立地協定書の調印式  開所式												

4	「産業・雇用」で幸せ実感	3	中小企業が元気になるよう、創業支援や販路拡大など様々な中小企業支援プログラムを実行します。各産業における担い手の育成や企業誘致による雇用の拡大、高齢者や女性の雇用対策に取り組みます。																																			
取組	高齢者や女性の雇用対策の推進		担当	地域経済課																																		
実績	● 高齢者向け雇用対策 ・ 松山市シルバー人材センター内の「高齢者就労総合相談窓口」での相談支援等を実施(H26年度～) ・ 「未・来Jobまつやま」に高齢者就労相談窓口を新たに設置し、シルバー就労支援専門員が就労支援等を実施(H28年度～) <table><tr><td></td><td>H26年度</td><td>H27年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td><td>H30.11末</td><td></td></tr><tr><td>求職登録者数</td><td>142</td><td>141</td><td>110</td><td>75</td><td>47</td><td>人</td></tr><tr><td>相談者のうち常用雇用就労者数 (累計)</td><td>18</td><td>84</td><td>122</td><td>155</td><td>166</td><td>人</td></tr></table> ● 女性向け雇用対策 ・ 再就職に必要な知識、技能等を習得するため、OFF-JT(講義棟研修)とOJT(職場実習研修)を実施(H27年度～) ・ 女性の再就職支援セミナーや市内各児童館での出張個別相談を実施(H27年度～) ・ 女性在职者と求職者の交流会や経営者と女性従業員の交流会(勉強会)を開催(H27年度～) ・ 女性の職域拡大に取り組む企業に対し支援(H27年度～) <table><tr><td></td><td>H27年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td><td>H30.11末</td><td></td></tr><tr><td>女性活躍応援による女性就職者数 (累計)</td><td>34</td><td>66</td><td>97</td><td>108</td><td>人</td></tr></table>						H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末		求職登録者数	142	141	110	75	47	人	相談者のうち常用雇用就労者数 (累計)	18	84	122	155	166	人		H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末		女性活躍応援による女性就職者数 (累計)	34	66	97	108	人
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末																																
	求職登録者数	142	141	110	75	47	人																															
	相談者のうち常用雇用就労者数 (累計)	18	84	122	155	166	人																															
		H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末																																	
	女性活躍応援による女性就職者数 (累計)	34	66	97	108	人																																
	 高齢者就労相談窓口  女性交流会																																					

4	「産業・雇用」で幸せ実感	4	愛情込めて育てた農産物を守るために有害鳥獣対策を強化します。農林水産物ブランド品目の拡大とトップセールスによる販路開拓、アボカドやライムの産地化を目指します。																																				
取組	有害鳥獣対策の強化		担当	農林水産課																																			
実績	<table><tr><td></td><td>H26年度</td><td>H27年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td><td></td></tr><tr><td>被害面積</td><td>11.81</td><td>9.88</td><td>13.31</td><td>9.13</td><td>ha</td></tr><tr><td>被害額</td><td>30,807</td><td>25,774</td><td>33,584</td><td>31,238</td><td>千円</td></tr><tr><td>被害量</td><td>160,444</td><td>128,934</td><td>124,900</td><td>117,241</td><td>kg</td></tr></table>					H26年度	H27年度	H28年度	H29年度		被害面積	11.81	9.88	13.31	9.13	ha	被害額	30,807	25,774	33,584	31,238	千円	被害量	160,444	128,934	124,900	117,241	kg											
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度																																		
	被害面積	11.81	9.88	13.31	9.13	ha																																	
	被害額	30,807	25,774	33,584	31,238	千円																																	
	被害量	160,444	128,934	124,900	117,241	kg																																	
	※被害額は農作物単価により増減																																						
	<table><tr><td>《捕獲頭数》</td><td>H26年度</td><td>H27年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td><td>H30.11末</td><td></td></tr><tr><td>イノシシ</td><td>1,929</td><td>1,938</td><td>2,131</td><td>1,918</td><td>1,818</td><td>頭</td></tr><tr><td>シカ</td><td>134</td><td>236</td><td>174</td><td>178</td><td>127</td><td>頭</td></tr><tr><td>サル</td><td>75</td><td>80</td><td>83</td><td>78</td><td>36</td><td>頭</td></tr><tr><td>ハクビシン</td><td>42</td><td>28</td><td>19</td><td>41</td><td>61</td><td>頭</td></tr></table>				《捕獲頭数》	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末		イノシシ	1,929	1,938	2,131	1,918	1,818	頭	シカ	134	236	174	178	127	頭	サル	75	80	83	78	36	頭	ハクビシン	42	28	19	41	61	頭
	《捕獲頭数》	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末																																	
	イノシシ	1,929	1,938	2,131	1,918	1,818	頭																																
	シカ	134	236	174	178	127	頭																																
サル	75	80	83	78	36	頭																																	
ハクビシン	42	28	19	41	61	頭																																	
● 猟友会による『駆除』																																							
・ 感知センサー付き箱わなの設置による支援(H27年度～)																																							
・ 捕獲報奨金、狩猟免許取得補助金による支援																																							
※捕獲報奨金の対象にハクビシンを追加(H30年度～)																																							
● 防護柵の設置等による『防除』																																							
・ モンキードッグによるサルの追払い活動を5地区で実施(H26年度～)																																							
※H27年度以降に3頭追加し、計5頭が活動中																																							
・ 侵入防止施設等資材購入費補助金による防護柵の設置支援																																							
※特に、平成29年度から興居島での市の補助を活用した集団設置を促進																																							
● 大学連携による『環境整備』																																							
《北条 河野高山地区・大浦地区》																																							
・ 愛媛大学と連携し有害鳥獣の行動範囲や生息状況を調査(H27年度)																																							
・ 調査結果をもとに、共同柵整備などの環境整備を実施(H28年度)																																							
《興居島由良地区、伊台実川地区》※鳥獣に強い集落づくり支援モデル事業																																							
・ 愛媛大学と連携し有害鳥獣の行動範囲や生息状況を調査し、各地区住民が取り組む被害防止計画を策定、それに基づく活動(H29年度～)																																							
※共同柵の設置・連発花火によるサルの追払い																																							
● その他																																							
・ 捕獲後の処理に課題のあった中島地区で捕獲イノシシの焼却処分を開始(H28年度～)																																							
																																							
被害防止計画の策定																																							

4	「産業・雇用」で幸せ実感	4	愛情込めて育てた農産物を守るために有害鳥獣対策を強化します。農林水産物ブランド品目の拡大とトップセールスによる販路開拓、アボカドやライムの産地化を目指します。																					
取組	農林水産物ブランド等の充実		担当	農林水産課																				
実績	<table><tr><td></td><td>H26年度</td><td>H27年度</td><td>H28年度</td><td>H29年度</td><td></td></tr><tr><td>認定ブランド品目</td><td>8</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>品目</td></tr><tr><td>ブランド認定品目等取扱店舗数 (累計)</td><td>104</td><td>177</td><td>243</td><td>312</td><td>店舗</td></tr></table>							H26年度	H27年度	H28年度	H29年度		認定ブランド品目	8	8	9	10	品目	ブランド認定品目等取扱店舗数 (累計)	104	177	243	312	店舗
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度																			
	認定ブランド品目	8	8	9	10	品目																		
	ブランド認定品目等取扱店舗数 (累計)	104	177	243	312	店舗																		
	● まつやま農林水産ブランド認定品 ①紅まどんな、②せとか、③ぼっちゃん島あわび、④カラマンダリン、⑤瀬戸内の銀鱈煮干し、⑥松山長なす、⑦松山一寸そらまめ、⑧伊台・五明こうげんぶどう、⑨松山ひじき(H28.6認定)、⑩グニーユーカリ(H29.9認定／花き部門では初)																							
	● まつやま農林水産ブランド育成品目(7品目) ①アボカド、②ライム、柑橘3種(③不知火・④甘平・⑤はるか)、⑥玉ねぎ、⑦べにふうき茶																							
	● ブランド品を活用した商品開発 ・ せとか入り飲むゼリーほか、ブランド柑橘を活用したゼリー類の商品化(H26年度～) ・ 「瀬戸内の銀鱈煮干し」の焼酎のほか、発泡酒の商品化(H27年度～)																							
	● アボカド・ライムの産地化 ・ ブランド化に必要な品質向上や安定生産のための技術指導を実施(H26年度～) ・ 「育成ブランド生産・販売戦略」の策定(H29.3) ・ アボカドの農協を通じた試験販売に向けた商談を実施(H29年度～) ・ 「第1回アボカドサミット」開催(H27.11)																							
	《H29年度実績》 <table><tr><td></td><td>アボカド</td><td>ライム</td><td></td></tr><tr><td>現地指導回数</td><td>67</td><td>11</td><td>回</td></tr><tr><td>延べ現地指導人数</td><td>577</td><td>98</td><td>人</td></tr></table>							アボカド	ライム		現地指導回数	67	11	回	延べ現地指導人数	577	98	人						
		アボカド	ライム																					
現地指導回数	67	11	回																					
延べ現地指導人数	577	98	人																					
																								
 アボカド																								
																								
 ライム																								

4	「産業・雇用」で幸せ実感	4	愛情込めて育てた農産物を守るために有害鳥獣対策を強化します。農林水産物ブランド品目の拡大とトップセールスによる販路開拓、アボカドやライムの産地化を目指します。																															
取組	トップセールスによる販路拡大		担当	農林水産課																														
実績	<table><thead><tr><th></th><th>H26年度</th><th>H27年度</th><th>H28年度</th><th>H29年度</th><th>H30.11末</th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td>ブランド產品の新規取扱店舗(累計)</td><td>104</td><td>177</td><td>243</td><td>312</td><td>337</td><td>店舗</td></tr><tr><td>販売量(柑橘)</td><td>808</td><td>871</td><td>827</td><td>871</td><td>-</td><td>トン</td></tr><tr><td>取引金額(柑橘)</td><td>366,222</td><td>514,627</td><td>477,612</td><td>495,550</td><td>-</td><td>千円</td></tr></tbody></table> ※販売量・取引金額は、ブランド柑橘(紅まどんな・せとか・カラマンダリン)の東京都中央卸売市場の主要な卸売会社への出荷・販売金額							H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末		ブランド產品の新規取扱店舗(累計)	104	177	243	312	337	店舗	販売量(柑橘)	808	871	827	871	-	トン	取引金額(柑橘)	366,222	514,627	477,612	495,550	-	千円
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末																												
	ブランド產品の新規取扱店舗(累計)	104	177	243	312	337	店舗																											
	販売量(柑橘)	808	871	827	871	-	トン																											
	取引金額(柑橘)	366,222	514,627	477,612	495,550	-	千円																											
	<table><thead><tr><th></th><th>H26年度</th><th>H27年度</th><th>H28年度</th><th>H29年度</th><th>H30.11末</th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td>トップセールス実施回数(累計)</td><td>1</td><td>5</td><td>12</td><td>14</td><td>15</td><td>回</td></tr></tbody></table>							H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末		トップセールス実施回数(累計)	1	5	12	14	15	回														
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末																												
	トップセールス実施回数(累計)	1	5	12	14	15	回																											
	<table><thead><tr><th></th><th>H26年度</th><th>H27年度</th><th>H28年度</th><th>H29年度</th><th>H30.11末</th><th></th></tr></thead><tbody><tr><td>百貨店等でのプロモーション 首都圏での回数(累計)</td><td>31</td><td>92</td><td>154</td><td>203</td><td>219</td><td>回</td></tr><tr><td>首都圏以外での回数(累計)</td><td>-</td><td>12</td><td>27</td><td>44</td><td>52</td><td>回</td></tr></tbody></table>							H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末		百貨店等でのプロモーション 首都圏での回数(累計)	31	92	154	203	219	回	首都圏以外での回数(累計)	-	12	27	44	52	回							
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30.11末																												
百貨店等でのプロモーション 首都圏での回数(累計)	31	92	154	203	219	回																												
首都圏以外での回数(累計)	-	12	27	44	52	回																												
● トップセールスの実施回数(2期目就任中) ・ 販路拡大に向けた流通関係者(市場)へのトップセールスを12回 ※ 紅まどんな4回、せとか4回、カラマンダリン2回、松山一寸そらまめ1回、松山長なす1回 ※ 東京都中央卸売市場11回、大阪市中央卸売市場1回 ・ 新規店舗バイヤーへの商談1回 ※松山ひじき ・ 大手百貨店でのトップセールス1回 ※紅まどんな ・ その他イベント等でのトップセールス1回																																		
● 百貨店等でのプロモーション(2期目就任中) ・ 首都圏(三越伊勢丹グループ)でのプロモーションは219回 ・ 首都圏以外でのプロモーションは52回(H27年度～) ※ 紅まどんな・・・関西・中京24回 せとか・・・北海道・九州17回 カラマンダリン・・・関西11回																																		
																																		
大田市場でのトップセールス																																		
																																		
園地視察																																		